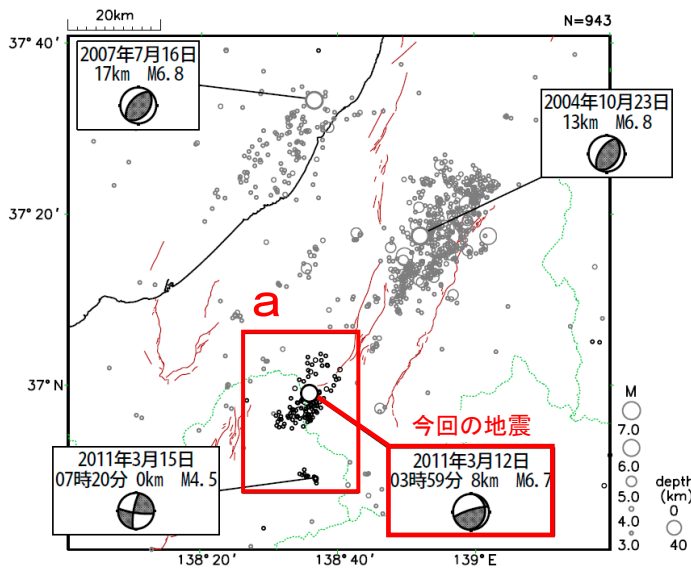


3月12日 長野県・新潟県県境付近の地震

震央分布図（1997年10月1日～2011年3月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 3.0$ ）
2011年3月以降の地震を濃く表示。



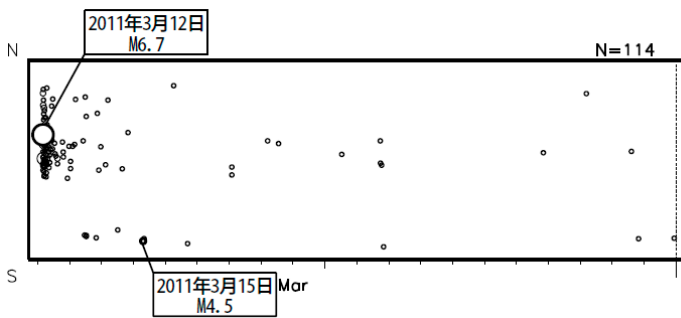
気象庁はこの地震に対して〔新潟県中越地方〕で情報発表した。

2011年3月12日03時59分に長野県・新潟県県境付近の深さ8kmで $M 6.7$ の地震（最大震度6強）が発生した。この地震の発震機構は北西－南東方向に圧力軸を持つ型で、地殻内で発生した地震である。最大震度6弱を観測する余震が2回発生したが、余震は徐々に少なくなっている。

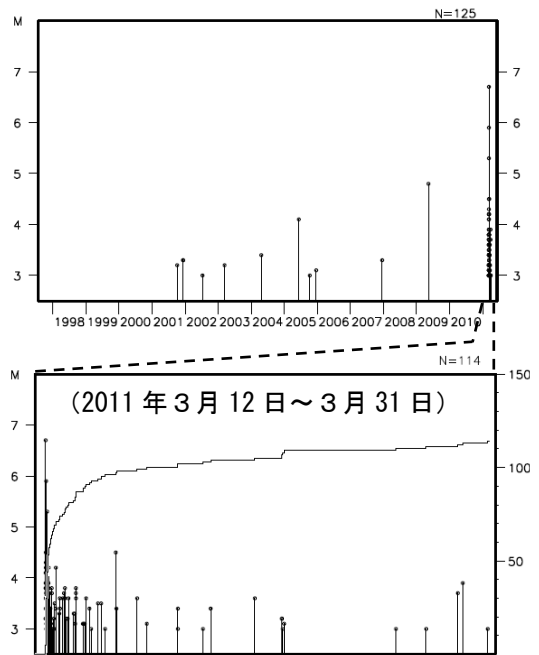
また、この地震の震央から南へ約20km離れた場所で、2011年3月15日07時20分に $M 4.5$ （最大震度3）の地震が発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域a）では、 $M 5.0$ 以上の地震は発生していなかった。

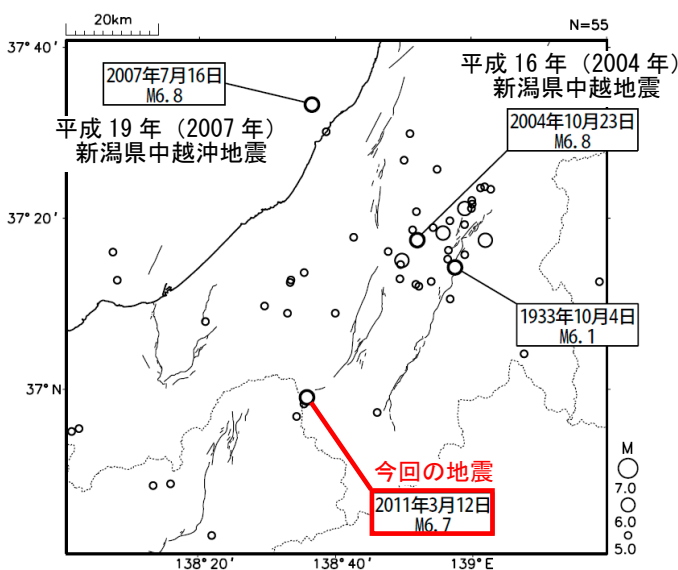
領域a内の時空間分布図（南北投影）
（2011年3月12日～3月31日）



領域a内の地震活動経過図、回数積算図



震央分布図（1923年8月1日～2011年3月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 5.0$ ）



1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺では、2004年10月23日に「平成16年（2004年）新潟県中越地震」（ $M 6.8$ 、最大震度7）が、2007年7月16日に「平成19年（2007年）新潟県中越沖地震」（ $M 6.8$ 、最大震度6強）が発生している。

左図内の地震活動経過図

